

1. 件名：志賀原子力発電所2号炉の新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年8月8日(火) 10時30分～11時00分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：野田企画調査官、海田主任安全審査官、宮脇安全審査専門職、原田安全審査専門職、大井安全審査専門職、

北陸電力株式会社 土木建築部：藤田土木建築部長 他8名※

同 東京支社：1名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・志賀原子力発電所2号炉 敷地周辺の地質・地質構造の審査資料の構成変更について

7. 既提出資料（令和5年7月4日受領）

・志賀原子力発電所2号炉 敷地周辺の地質・地質構造について 敷地周辺（海域）の断層の評価（コメント回答）

・志賀原子力発電所2号炉 敷地周辺の地質・地質構造について 補足資料

https://www2.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/power_plants/shika2/meeting/202304.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:25	それでは面談の方を始めさせていただきます。規制庁の宮脇
0:00:29	敷地周辺会議、断層の評価、
0:00:34	についての面談をこれから行います。
0:00:38	今回目次案を事業者の方で作成していただきましたので、
0:00:44	ちょっと説明していただけないでしょうか。
0:00:50	北陸電力 1 社です。
0:00:52	それでは、今回、敷地周辺の地質構造のうち海域の評価についての審査資料の構成変更の見直し案について、ご説明させていただきます。
0:01:03	お配りさせていただいた資料の 1 ページ目を、
0:01:08	をご覧くださいたいんですけども、
0:01:10	大きく 2 点を、本資料から補足資料の方に整理をしようと考えております。1 点目は、青字で記載しております。
0:01:21	敷地から 30 キロ範囲に分布する断層についてですけども、
0:01:26	こちらについて、MΔ 図を参考に敷地への簡易的な影響を評価した結果敷地への影響が相対的に小さいと判断した断層について、
0:01:38	補足資料の方に整理をしたいと考えております。
0:01:42	さらに、緑字については、同様に、30 キロ以遠の断層についても、
0:01:48	エムデルダ図を使いまして、敷地への影響、簡易的な評価を行った結果、敷地の相対的に小さいと評価したものについて、同様に補足資料の方に整理したいと考えております。
0:02:02	ただしですね、時計 Z3KZ4 及び小断層群につきましては、この二つにつきましては系列 3 系列については、7 月 12 日の審査会合以降に、
0:02:15	評価を見直しているということ、及び小断層群につきましてはコメント回答の一部ということも含めましてこちらについては本資料の方に、
0:02:25	整理したいというふうに考えております。
0:02:28	2、
0:02:28	この後のページ数が、右の方に記載しているんですけども、7 月 4 日時点の資料ベースで試算したところ、607 ページだったものが、今回移動
0:02:42	案の通り移動しますと 423 ページの方になる予定となっております
0:02:49	めくっていただいて 2 ページ以降に、新しい目次案の方を作成させていただきました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:55	この中で、赤枠で囲った部分が、今回、変更、見直しを行った部分になりますけれども、前回のヒアリングでのコメントもあわせて反映をしております、
0:03:08	先ほど説明したものの以外で言いますと、2.4. 1 と 2.4. 2 の海士岬沖断層体と笹波沖断層体の説明順番を入れ替えております。
0:03:20	さらに小断層群につきましては、章番号を振っておらず、参考というふうにしていましたけれども、今回章番号を振りまして 2.5. 6 と。
0:03:30	ということで整理を行っております。
0:03:33	説明の方は以上となります。
0:03:38	ご説明ありがとうございました。
0:03:41	私の方から、
0:03:43	少し確認させていただきたいと思います
0:03:47	M△図で、
0:03:51	その影響の小さい断層、
0:03:55	この本資料から補足資料の方に、整理した後のことなんですけども、ちょっとエムデルダ図を、
0:04:03	確認させていただきたいんですけども
0:04:05	補足資料の
0:04:07	2 ポツ 1-1-15。
0:04:11	出してもらいたいんですけども、
0:04:32	1 月 4 日の
0:04:33	7 月 4 日の資料
0:04:36	よろしいでしょうか
0:04:41	はい。お願いします。
0:04:43	これを見ると、
0:04:47	FUIIとかですね、徳山ほか 2001
0:04:53	かなり
0:04:56	敷地からの影響が大きいように見えるんですけども、これについて
0:05:03	と影響が小さいものとして
0:05:08	その補足資料の方にまわしたというのは何、何か理由があるんでしょうか。
0:05:18	北陸電力 1 社です。
0:05:20	確かにおっしゃられるように徳山ほかですとか、浮遊II
0:05:25	は、このM△図で見ますと、かなり

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:30	震度としては大きなものになってくるんですけども、我々の活動性評価の結果、対応する断層が認められないと、というような評価を行っていることありまして、
0:05:43	今回、と同様に、
0:05:47	そういった意味での敷地への影響が小さいという意味で補足資料 2、F に関しましてはそうなります。
0:05:53	で、徳山他にしましては、例えば笹波沖断層体ですとか薄結城東撓曲といった断層よりも、
0:06:00	敷地よりも遠くて、マグニチュードが小さいということで、相対的に影響が小さいということで整理をしているという状況でございます。以上です。
0:06:12	はい。
0:06:12	あともう一つ確認させていただきたいんですけども、
0:06:18	個別の断層、
0:06:20	が短くて影響が小さくてもですね。
0:06:24	連動すると、大きな影響が大きくなるというような断層については、どのようにお考えなんでしょうか。
0:06:41	すいません。もう一度お願いできますか。連動の対象となっているものの扱いということですねそれで個別の断層では影響が地
0:06:52	じゃ小さいのかもしれないですけども連動させるとそれなりの大きさになってしまうというものがあると思うんですね。
0:06:58	そういったものの扱いというのは何か考慮されてるんでしょう。
0:07:07	北陸電力 1 社です。
0:07:08	おっしゃるように、
0:07:10	例えば羽咋西撓曲ですとか、前野清、野島伴の裏、30 キロ以遠の断層にもいくつか、我々参照で連動の検討。
0:07:20	を行っている、検討対象断層ございますが、そういった意味で、長さの影響評価が大きくなる可能性があるということで、3 章の連動の検討結果につきましては、本資料で、
0:07:32	きちっと説明させていただいて、少なくともいずれにしても、我々としては、連動を考慮する必要がないという評価を現在行っておりますので、こういった、
0:07:43	断層につきましては補足資料に整理させていただいているという状況でございます。以上です。
0:07:49	はい。ありがとうございます。その辺の整理した考え方をですねまず、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:56	冒頭にですね、どういう資料、
0:08:01	この資料、
0:08:02	で説明して、
0:08:03	どういう資料を補足資料にまわしたのかということ
0:08:08	冒頭の方に
0:08:10	まず示していただきたいんですけど、考え方というか方針です。
0:08:17	北陸電力1社です。承知しました。
0:08:20	我々も9時前等にも、こういった前回補足資料に整理していたものというの、理由等を書かせていただいていたので、そういった
0:08:30	観点、今回追加で、補足資料に整理することもありますので、そういったところがあるように、冒頭に、そう方針ですね、整理の方針について記載を、
0:08:41	追記させていただきたいと思います。以上です。
0:08:45	はい。よろしく申し上げます。
0:08:48	あとですね補足資料に整理した断層、
0:08:53	すいません。
0:08:55	甲斐海田ですけども、
0:08:57	同じようなことになるかもしれませんが、さっき
0:09:02	M△図で、影響を見てますってことだったんですけどそのエムデルダ図、
0:09:09	だけでもない要素が結構入ってるということで、
0:09:13	いいんですかね。例えばさっき
0:09:16	FU通とか徳山他はもう活動性がないってということで、取ってますとか、
0:09:22	あと
0:09:24	今日、はくよき西とか前野瀬東方というのも今回、
0:09:30	落ちていくんですけどこれもM△図で見ると、
0:09:34	割と立派でこれは活動性がないってわけでもなくて、
0:09:39	モデルた図を単純に何か表、評価してるってわけでもなくていろいろ理由があるんであればその辺も、
0:09:49	条件いろいろちゃんと書いていただいて整理していただきたいと思っ ますけど。
0:09:55	そこは
0:09:58	認識は同じってことでよろしいですか。
0:10:02	はい。北陸電力1社です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:04	おっしゃられるように、単純にそのM△図でし、その震度階級が近い、大きいものを選んだという考え方ではなくて、我々の考え方としては、
0:10:15	より敷地から近いところにより大きい断層があれば、
0:10:21	大代表できると言い方はあまり正しくありませんけれども、
0:10:25	それよりも影響が小さいというような考え方で、
0:10:29	断層を選んでいると。
0:10:31	おっしゃられるようにその対応する断層が認められないという要素も、例えばF流通なんかをちょっと入れてますので、そういったところを細かくわかるような記載をしたいと思います。以上です。
0:10:43	海田ですわかりました。基本的にこの、何て言いますかね
0:10:49	仕分けの仕方として影響の大きい小さいもので断層ごとに分けるっていうのはこれは一理あると思いますので、
0:10:58	そういったじゃあ何で分けたのかっていうところはちゃんと、さっき宮木も言ってたように、冒頭にちゃんとそういう説明するページをつけた上で、
0:11:10	資料を作っていたかと思っております
0:11:14	あともう一つなんですけど、M0△図だけでもないということなんですけど、
0:11:20	今M△図っていうのは
0:11:24	マグニチュードが、
0:11:26	単純に地表の、
0:11:29	長さみたいなものをそのまま計算した。
0:11:33	の値になってると思うんですけど、
0:11:36	実際、何か
0:11:39	敷地への影響とかっていう話になってくると、
0:11:43	マグニチュードっていうのは、実際は、普通はもうちょっと大きく6. 幾つとかね。
0:11:50	そろってくると思うんですけど、
0:11:53	そういった観点でも見ているんですかそれとも、もう
0:11:57	本当にM△図とか、敷地に近いからとかっていう、そういったことなのか、ちょっとその辺も今確認しておきたかったんですが。
0:12:08	北陸電力石田です。
0:12:10	純粋に地表の長さから算出したマグニチュードを使って、比較検討しております。以上です。
0:12:19	はい。規制庁甲斐です。
0:12:21	そうしますと実際の地震動
0:12:25	による敷地への影響ということになると、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:29	本当は少し大きく乖離があると思うんですけれども、孤立した短い活断層の場合っていうのは、
0:12:36	そのあたりは
0:12:38	何か考慮はあるんでしょうか。
0:12:44	はい北陸電力、浦です。
0:12:47	当然短いものを、活動性評価、後期更新世以降の活動性の評価、
0:12:52	がこういう大きい更新世以降の活動性が否定できない断層につきましては孤立した短い断層ということで、
0:13:00	当間を、マグニチュードを大きく想定するということがございますが、
0:13:04	今回は本資料と補足資料の区分けということですので、
0:13:09	ここは地表の長さということで、
0:13:13	割り切って一旦届けを行いました。
0:13:16	補足資料に整理したものにつきましても決して説明をしないわけではございませんので、今後、
0:13:23	活動性も審議の中で、
0:13:27	当然活動性が否定できないと、そういう結果になれば、改めてジンノホールは費、評価、
0:13:34	することになりますので、今回は資料の整備上を地方というところでやり切って、整理を行ったものになります。
0:13:42	以上です。
0:13:45	海田ですわかりましたじゃその辺りも、
0:13:48	わかるように書いていただいて単にエムデルダ図で比較してるんじゃなくて近いものは選んでるっていうところに集約されてるのかなと思いますので、
0:13:58	そのあたりの考えは、
0:14:02	まとめていただいて書いていただいて、
0:14:06	仕分けっていう方向、そういう順番をお願いします。
0:14:10	以上です。
0:14:24	野田ですけど、私 2 点あって、1 点目は、今のアノ海田さんから確認した孤立断層の扱いなんですけど、
0:14:37	野原さんご説明ありがとうございました。
0:14:40	ただ、ただというか、
0:14:44	整理は整理でいいかなと思うんですけど、一応共通認識として、お互いに理解、相互理解を確認しておきたいのは、
0:14:56	今やってる例えば断層の長さ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:00	能評価っていうのは、そのままあれですよ。
0:15:07	地震動評価の入力情報として、
0:15:12	敷地に、
0:15:13	大きな、最終的には敷地に大きな値 0 へ与える敷地に影響を、敷地に大きな影響を与える地震として、
0:15:24	検討用地震の選定というところが、
0:15:27	ゴールゴールというか、そこを念頭に置いてやってるわけですよ。
0:15:32	だから、孤立したダンス、孤立した断層、最後は、
0:15:39	多分 21.2 キロに、例えば福浦もそうですし他もするんで、
0:15:44	そこに行かなければ、敷地に、
0:15:48	何したらいいんだろうな。マグニチュードが例えば今、福浦なんかは、これ見ると、5 点。
0:15:58	7 ぐらいに評価されてるのかな。
0:16:00	M△ 図で、
0:16:02	最終的には 21.2 にするっていうことであれば、今の、
0:16:08	なんでしたね、藤野原さんの、
0:16:10	整理でもいいよ、の説明があった説明のあった整理でもいいのかなとは思いますが、ただ、
0:16:16	繰り返すんですけど、最終的には地震動評価に向けて、敷地に大きな影響を与える。
0:16:26	断層、
0:16:28	それによる地震。
0:16:29	を選定するために今、我々、長さの花議論、
0:16:35	端部だったり、連動だったり、長さの議論をしてるっていうことところは、
0:16:41	いいですよ。今日、共通の理解として、この点いかがですか。
0:16:47	はい。
0:16:47	北陸電力の野原です。今ほどの牟田さんのご指摘、我々も重々承知しております、
0:16:55	最終的には、この敷地周辺断層の審査、
0:17:00	が終わった段階で、どの断層が後期更新世以降の活動を評価するものかというものが、選定されるものと思っております。
0:17:10	その段階で改めて、短い断層につきましては孤立した短い断層ということで、21.2 キロ相当のもので
0:17:21	地震動、津波等を評価していただくことになると思います。
0:17:25	その段階で改めて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:27	NELたになるのかちょっと違う標識なり指標になるのか、ちょっと検討しますが、
0:17:34	後期更新世以降の活動性を評価するものの中で、改めて敷地への影響の大小というものは、示していかなければいけないと思っております。
0:17:44	現段階では、本資料と補足資料の整理ということで、地表の長さということで整理したいなというふうに考えております。
0:17:55	はい。以上です。
0:17:57	市長の野田ですけどはさありがとうございます。いえ、お互い共通理解が図られているってことが確認できた、できましたし。そうですねとりあえず、
0:18:07	現段階では、地質調査結果に基づいた長さでMTLた図を整理し、ゆくゆくこの海域もそうですし、陸域の活断層の
0:18:20	議論が終わった時に、地震動評価に向けて、ここの、ここについていか具体的には、孤立断層の長さも含めて、どうやって検討用地震の選定につなげていくかっていうところは、はい。
0:18:32	今後、議論確認議論できればと思っております。ありがとうございます。それが1点目と、あと2点目は、ですねどこだったっけな。
0:18:42	さっき宮脇さんから、
0:18:45	二つですかね、例えば羽咋沖西撓曲と前野へ、前野瀬東方断層体ですかね、これは個別断層には出てこないけど、
0:18:55	連動のところに出てくる、地下な、本資料では出てこないけど補足のほうで出てきて、それがれ、管掌の連動のところ、
0:19:06	入ってるっていう、そういう多分断層の位置付けになってると思うんですけど。
0:19:12	ちょっとこれでとりあえずやってみるのはいいかなと思うんですけど。
0:19:17	私は基本的には、これ海士岬沖とか、笹波沖、羽咋沖東撓曲のこの何ですかね一連の連動の時にも、
0:19:27	お伝えしてるんですけど、私やっぱり不基本的にはその個々の断層でしっかり端部を決めてから、それをベースに、
0:19:38	地質構造なんかを見て、伝道の評価していくっていうのが基本的な流れかなと思っているんで、
0:19:46	本当は羽咋沖西撓曲とか、前野セト方断層体、
0:19:51	これは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:52	3章に出てくるのであれば本当は2章にあってもいいのかなっていうのが私の頭の整理なんですけど、とりあえずちょっとあれですかね、今、補足2は1、
0:20:03	補足のほうに入れてみて、ちょっと何か、参照との関係でうまくいかなければ、こういう泊雪西撓曲とか一東方断層っていうのは、2章に入れる可能性もあるのかなと思っているので、
0:20:16	そこはちょっと、事前にお伝えしておきます現時点ではちょっとこの整理でやってみますかね。その点いかがですか。
0:20:39	はい。北陸電力の仲です。
0:20:41	衛藤。この件、迫撃西撓曲ですとか一東方断層体、
0:20:47	これらを補足資料に移すような、今回みんなの資料構成になってますが、
0:20:52	当然我々も参照に出てくる連動評価に用いるたん個別の断層は、2章に置いておくべきではないのかという議論、我々も悩んでおるところでございます。
0:21:06	前回のヒアリングでの本資料もするのかという観点からいきますと、
0:21:13	最初に出てくるものを2章に残して残したままですと、あまりこのページが減らないというちょっと事もございまして、
0:21:23	今回このような整理させていただいております。
0:21:28	我々も悩んでるところでございますので、
0:21:32	今後、
0:21:34	見直す投資動向見直す可能性も頭に入れて進めていきたいなとは思いますが。
0:21:42	はい。以上です。
0:21:45	藤田ですけども、今野原言ったように、
0:21:48	我々としては3章の連動のところはしっかり議論した方がいいのかなと思って本社に全部残すっていう前提で、
0:21:55	ページを減らすとすればこの案がどうなのかなっていうご提示してまして。
0:21:59	3章の中でも連動のある部分については補足でもいいのかなっていう、
0:22:04	ことであればそういった整理もできるんですけどもその議論がちょっとまだ介護も、でも議論しっかりできてないところもあって今こういう整理させていただいてます。以上です。
0:22:15	野原さん藤田さんご説明ありがとうございました。
0:22:19	まず、船用禁止撓曲等前野セト方断層を今補足に映しているという、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:27	御社の考え方ははい、聞きおきました。
0:22:32	あと、
0:22:34	藤田さんからこの連動のところっていう話が少しあったんですけど、私なんかは、
0:22:42	例えば、
0:22:43	今単体のものは敷地への影響を見ながら、本資料に残すものと、何でしたっけ、補足に移すもの。
0:22:53	仕分けました。
0:22:54	他方で、3章の連動のところは多分今、そういう考え方なくて、多分、すべてをこうな。
0:23:02	本資料に残してる形なんすけど、私なんか別に連動だって、もしかしたらこれ、うちの中でも議論があるのかなと思います。連動だって別に敷地への影響を見て、
0:23:15	敷地の影響がないものは、補足に移すことによって、本資料をスリム化するっていう考え方も、
0:23:23	あると思いますし、多分今、その辺を藤田さんがご説明いただいたんじゃないかと思うんですけど、これ規制庁側いかがですか。敷地への影響単体じゃなくて、電動
0:23:35	もエンドウ断層も敷地への影響が地区、
0:23:39	小さいものは別に私は補足でもいいのかなと思ってこれって何かご意見あれば、すいません、規制庁が何かあります。
0:24:15	規制庁海田ですけど、連動した、してもあんまり影響が大きくないか大きいとかかっていうのは、何か、今までの資料でこうこう、何かわかるようなものって、
0:24:28	もうやっぱりこう全体の図を見るしかない。
0:24:31	津金。
0:24:32	もしあるのであれば、
0:24:34	そういう整理の仕方もあるかなと思うんですけどちょっとその現状がよくわからなかったんでそこまで深く考えてはなかったんですけど。
0:24:44	送り、北陸電力一緒です。
0:24:47	おっしゃられるように、実際、連動した場合、どれぐらいの大きさになるのかっていうものにつきましては、実際に連動を考慮すると評価しました魚津断層体と能登半島東方沖の断層のみ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:01	示している状況でございます。その他のケースにつきましては我々連動を考慮しないという評価を行っていますので、仮に連動を考慮した場合どれぐらいの、
0:25:11	大きさといえますか、
0:25:15	なるというところについては、現在お示していないところになります。ただ、
0:25:22	単純に一直線に並んでるものについてはおそらく端点端点をつなげるような評価になると思いますので、そういった意味で、
0:25:29	仮に繋がった場合の、断層長さを仮定してMΔ図を作成して、影響比較をすることはできるかと思えます。
0:25:40	ただ福浦下部のように併走しているパターンについてはちょっとどういった評価をするかというのはまた、
0:25:45	考えなければいけないところにはなりますけれども、単純に、ほとんどが一直線に並ぶケースになる、なりますのでそういったものについては、
0:25:53	仮に検討することはできるかなと思っております。以上です。
0:26:04	海田です。
0:26:06	わかりましたじゃ
0:26:08	もし、明らかにもう影響が小さいっていうのが連動でもあるのであれば、それでも念のために検討しているということであればす。
0:26:19	仮にですけどそういうのが出てくれば、
0:26:22	そういったのも
0:26:24	移動させるっていうのもありかなと思っておりますので、ちょっとそこは検討していただいて、
0:26:31	また
0:26:33	次々に示していただければと思いますんで、
0:26:36	よろしくお願ひしま
0:26:40	北陸電力1社です。
0:26:41	そうしましたら、おっしゃられるようにいま1度仮で検討させていただいて、
0:26:47	どういった順番になるかちょっと我々もわかりませんが、
0:26:51	影響が小さいと判断できるようなものについては、補足資料に整理させていただくと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:56	ただそれで、かなりページ数が削減されるようでしたら先ほど野田さんがおっしゃっていた、白衣イシイですとか、前野清といった資料を、また本資料に、
0:27:04	も戻すと今までも、再整理するということもちょっと含めて考えていきたいと思います。以上です。
0:27:13	規制庁野田ですけど、石田さんご説明ありがとうございました。基本的には私は今の方針でいいかなと思ってますし、あと、ちょっと個別具体的に、福浦と株等の話があったんですけど、
0:27:26	これはエムデルダ図云々っていうかやっぱり敷地に近いってということで、例外扱いなんでしょうね、断層確かに併走していて、規模だけで見たら、
0:27:37	そんなに大きくならないかもしれないですけどやっぱり敷地に近いってということで、この断層は例外扱いでやっぱり最初に残すというのが、私は、
0:27:47	整理じゃないかなと思ひ、思いますし、いずれにしても今、伊佐さんが言われた整理で私は、はい。よろしいかと思ひますんで、もしほか規制庁側から何か
0:28:00	コメント確認等あればお願いします。
0:28:04	規制庁の宮脇です。あと一つお願いがあるんですけども、スリム化という話もあるんですけど、あまり
0:28:12	たくさん本、本資料から補足資料に移してしまうとですねちょっと本資料のが見づらくなってしまいますんで、特に
0:28:21	年度の評価、
0:28:23	ですね。
0:28:24	なんで項目だけはすべて残しといていただきたいと思ひます。表
0:28:31	補足資料に移した資料についてはですね、
0:28:35	最低限のデータですね、特に
0:28:40	評価結果ぐらいは残しといていただきたいと思ひんで
0:28:46	北陸電力1社です。そうしました。
0:28:50	新しい目次案ですともう完全に章番号ごとなくなっていますけれども、
0:28:55	基本章番号は、残した上で、評価結果のページ、
0:29:01	のみ残して、引用等は、もちろん補足資料の何ページにこういうデータがあるというものは、記載させていただきますけれども基本評価結果を、本社に残したような形で整理したいと思ひます。以上です。
0:29:14	はい。よろしくお願ひいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:17	他に規制庁から何か。
0:29:28	北陸電力から何か、
0:29:31	コメントありますか。
0:29:37	構成に関しては、
0:29:38	以上で、
0:29:39	確認事項はございません。
0:29:41	以上です。
0:29:48	敷地周辺海域の面談について、これで終了したいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。